

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ ⑬

“芽が赤く、カシワのように大きな葉をつける木”という意味でアカメガシワという名になっただけということ、今の時期、この木の枝先を見れば納得です。ところが、この赤い葉を指でこすると、表面の産毛のような「赤い毛」が取れて、緑色の葉っぱになってしまうことを知ったときは、『おー、そうなんだ!』と軽く感動してしまいました。植物は、弱々しい大切な新芽を外敵や紫外線から守るために、毛を生やしたり、色を赤くしたり、味を苦くしたり、様々な工夫をしているようですね。まったく生きものというのは、色んな事をやっています。

そんな植物の都合はさておき、このアカメガシワの芽吹き時期、葉が少しずつ大きくなるにつれて、赤と緑のグラデーションが日に日に変化して、とっても綺麗ななあと思いつつ眺めているのでした。〈さんじゃく〉



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 71★

春日公園で、春の終わりを、ゆっくりと観察します。

★日時 4月16日(日) 集合14時～解散16時

★場所 春日公園・自然かんさつ館 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

4/16（日）5/21（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時間：9:00～12:00
集合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

4/23（日）5/28（日）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時間：9:00～12:00
集合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5/7（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時間：9:00～12:00
集合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

5/13（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時間：9:00～12:00
集合：ポート乗り場前
092-573-1827（森健児）

5/14（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時間：9:00～12:00
集合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5/2（火）
県営春日公園（春日市）
時間：10:00～12:00
集合：野外音楽堂前
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

福岡植物友の会 主催

4/23（日）
黒崎公園（大牟田市）第一公園グランド
時間：9:00～12:00
集合：公園内体育館西側広場
090-7446-9047（野田達行）

4/16（日）
久住南山麓（竹田市）
問合せ：092-662-2983（佃昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5/6（第1土曜日）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集合：九州歴史資料館駐車場
時間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永紀代子）
参加費：200円（大人のみ）

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で
[検索](#)
観察会や様々な生きもの情報を載せています



キリギリスの幼虫 三国・松永



スズメノヤリ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察会

和白干潟を守る会 主催

4/22（土）
守る会定例会議
時間：10:30～13:00
集合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4/22（土）
クリーン作戦と自然観察会
時間：15:00～17:00
集合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

「身近な植物」
ボランティア養成講座
4/28（金） 5/20（土）
時間：9:30～12:00
集合：山川町王子宮駐車場
誰でも自由に参加できます。事前に申込をお願いします。
問合せ：090-1346-0460（橋田沙弓）

2017年3月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、3月1日（旧暦2月4日）～3月31日
（旧暦3月4日）までのデジカメ日誌です。



3月9日（旧暦2月12日）筑紫野市武蔵天拝公園
2/19 に観たトンボ池の、ヒキガエルと思しきひも状卵のう
からオタマジャクシが孵化していた。この先、ヤゴやサワ
ガ二等の天敵をかわして何匹生き残れるか？



3月13日（旧暦2月16日）京都市下京区西本願寺
御影堂の柱に細工された桃型の埋め木の修繕跡です。こ
のほか縁側や廊下に兔や象、魚、カエデにひょうたん、茄
子、山など昔からの大工さん達の遊び心に和みます。



3月23日（旧暦2月26日）福岡市中央区春吉
以前お伝えした福岡の都心にあったジャカラランダに種が
付いていた。マメ科らしく平べったい形をしている。種をも
らって実生するか観てみたいものだ。



3月11日（旧暦2月14日）小郡市三沢九州歴史資料館
一見、オスとメスにみえる。騒がしく鳴いていた。まだ若い
個体かもしれない。付近の都市化が進み、彼等が営巣で
きる土の土手がかなり減ってきたと感じる。



3月14日（旧暦2月17日）兵庫県豊岡市加陽の出石川
川の向こうの山は「鶴山」とよばれ、60年ほど前にコウノ
トリのコロニーがあった。S35年頃撮影された農婦と牛とコ
ウノトリの写真をご存知でしょうか。まさしくこの辺りのよう
です。この日この辺りで、鳥影は見れませんでした。



3月28日（旧暦3月1日）鳥栖市立石町・御手水の滝
落差22mの御手水の滝の傍らに咲いていた、サツマイナモリ
の花。めしべの花柱が長いタイプのようなのである。三重県稲盛山に
由来するイナモリソウとは、同じアカネ科だが属は別だそうであ
る。

くすのき 2017年4月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

宍越しの自然観察 ⑱ ～ 桜の頃 ～



雪と見まがうハクモクレンの盛期が過ぎる頃、コブシ、レンギョウが咲き始め、遅霜に震えあがりながらも、春本番と思えるようになります。前日には二、三輪の開花だったダム周辺の桜は、急激な気温上昇で、一夜のうちにほぼ満開となりました。万人の目が一齐に“桜”に向けられる今、足元には踏みつけられるのも厭わない可憐な花々が咲き誇っています。（ダムサイト住人 2017/4/7 記）



会員の投稿 渋田和美さん

福津市竹尾緑地にて。雨だったためあまり咲いてませんが、大きなタンポポに出会いました。ロクアイタンポポと言う名だそうです。六甲アイランドで見つけたのでこの名がついたとか…

3月21日撮影です



会員の投稿 西藤啓志也さん



3月12日、「PlayForest 2017 in 山田緑地（九州電力主催）」に昆虫ブースを出展致しました。

PCを使った昆虫クイズの実施や生体映像の上映、生きている虫の展示などを行いました。数種類のヤゴを、水を張ったトレイに入れて展示したところ、多くの方々の関心を引いていました。

トンボは成虫の形はみな似ているのに、幼虫であるヤゴの形は様々です。その違いから、それぞれのヤゴがどんなところに住んでいて、どんな生活を送っているのか、子ども達と一緒に考えてみるのも面白いですよ。

都市公園で自然観察会 70回 参加者3名

H29年3月19日(日)

テーマ：膨らむ芽 報告：田村

参加者の感想 オオイヌノフグリの花、受粉の仕組みが家庭内別居にたとえられるとか。オオバコの受粉の仕組みはすれ違いの夫婦に例えられる。なぜなのでしょう。

ビロードツリアブをこの春初めて目撃、春を感じる。ルリタテハ、キタテハ、ウラギンシジミ、モンシロチョウ、ムラサキシジミなどいろいろな蝶を見かけるようになった。ムラサキシジミの青い色が美しい。

そろそろ開花しそうなソメイヨシノ、木によっては芽がまだ硬いものもありましたが、もう少しで開花しそうな芽、膨らんだ蕾をみかけました。面白い芽だなと思ったのは、プラタナスの膨らんだ芽を見かけた時です。外側の皮が割れた中からたくさんの毛に覆われた芽をみて、寒さ対策万全か。

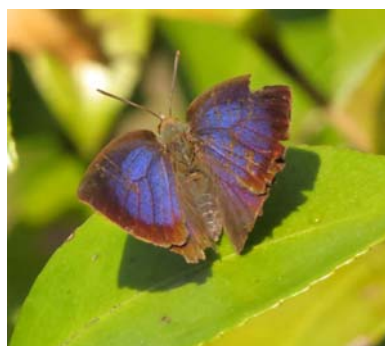
おまけは公園を上手く利用しているのか、大噴水にきたカワセミ、水飲み場にきたヒヨドリを見かけました。



膨らんだソメイヨシノの花芽



プラタナスの冬芽



ムラサキシジミ



草地で休むルリタテハ



大噴水で餌探し、カワセミ



水場のヒヨドリ

NACS-J 自然観察指導員講習会の案内

1978年から変わらぬ人気を博すNACS-J自然観察指導員講習会。1泊2日の充実したプログラムで、自然保護の考え方を学び、自然観察のテーマ設定などの自然の「みかた」を身につけます。プログラムは野外実習に多くの時間を割き、実戦形式で学べるように工夫されています。すでに活動をされている方からも「目からウロコ」と好評です。あなたも参加し、自然を守る力になりませんか？

——開催概要——

開催日：5月13日（土）～14日（日） 1泊2日 雨天実施

費用：24,000円 定員：40名 ※多い場合は抽選

申込締切：4月17日（定員に余裕があれば延長して受付します）

会場：国立山口徳地青少年自然の家（山口県）

詳細・申込専用フォーム

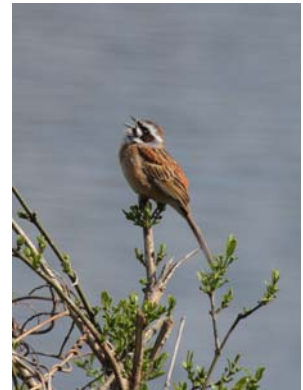
http://www.nacsj.or.jp/katsudo/shidojin_schedule/2017/03/20170513.html

<本講習会のお問い合わせ>

公益財団法人 日本自然保護協会 市民活動推進室 担当：福田博一

E-mail：kansatsul978@nacsj.or.jp TEL:03-3553-4105

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F



囀るホオジロ

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第191号 17. 4. 1
「鳥信で募集する野鳥たち」コシアカツバメの生態などを掲載
- ・福岡植物友の会 会報 平成29年4月号 第58巻
能古島での観察会報告、などを掲載
- ・自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第163号 2017.3.8
「子ども達を野外の危険から守るために」などを掲載。
- ・北海道自然観察協議会 自然観察 No.121 (2017.3.15)
観察指導員フォローアップ研修会報告などを掲載

参加費・寄付金の報告 2017年3/19の参加費600円。

◆◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスは最初のページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費：2000円 郵便振替口座：福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか？

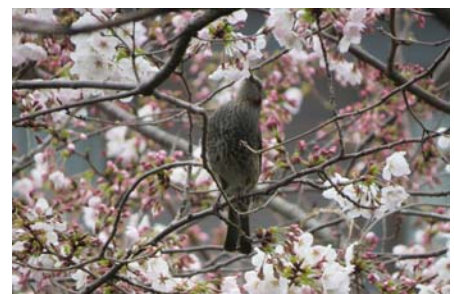
本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00～20:00ごろまで自然案内舎(旬)クラブにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのお越しを心よりお待ちしております！

次回の定例会は、平成29年5月12日（金）午後6時より事務局で行います。2017年5月号の原稿は、2017年5/8（月）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

◆◆◆◆◆

編集後記 2017年3月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、田村耕作が参加。今年のサクラの開花、少し遅いかなと感じました。昨年4月初め満開だった山桜、周りの緑の針葉樹に囲まれ見事だったので、今年も思い出かけたのですが、大はずれ、ほとんど花を付けていませんでした。でも私の自宅周辺のソメイヨシノは4/7から4/8にかけて満開。花の色がまわりの風景から浮き上がるように見えました。



盛んにサクラの蜜を啄むヒヨドリ